

放課後等デイサービス自己評価表 集計および施設内会議結果				施設名: アプリ児童デイサービス陽だまりの丘		
自己評価実施職員数: 6人				検討会議実施日: 令和3年1月15日		
チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善を要する点の有無 施設内会議での意見	
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			広さの基準はわからないが広いと思う。 他の施設をあまり知らない。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	2		基準となる人員数の配置は、出来ているが、児童に対し少ないと感じる時もある。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2	3	玄関に階段があるので手すりかスロープを付けたいが、それを必要とする児童は現時点でいない
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	2	2	目標に関してはエリア会議などで通達している。周知徹底されていない
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			アンケートの内容をもとに会議を行い、改善に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	1		評価表を見てチェックを行っています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1		毎月エリア会議や、施設の会議を行って資質向上を目指しています。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			ミーティングや会議を行い、アセスメントなどの共有を行っている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			標準化されているものもあれば、独自で作成したものもあります。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	2		職員全体で行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			最低1週間以上プログラムが重ならないように変えています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			夏休みなどは毎日の課題を作成し支援をするなどの工夫をしています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			来所される児童でプログラムを変えたり工夫をしています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			毎日ミーティングを行い前日の反省と当日の内容について話し合いの機会を設けています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2		支援終了後に時間を設けることは出来ないが、次の日のミーティングなどで話し合いの場は設けています。 連絡ノートを作って情報共有に努めています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			経過表やミーティングなどで支援の内容などの共有や改善を行っています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			定期的に行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	6			

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			児発管や管理者が参加しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	2		送迎時に話をしたり、予定表をもらったりしています。
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		5	1	現時点ではありません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2	2	必要と判断した場合、情報共有の時間を設けています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2		ケアマネージャー等から連絡があった場合、会議などに参加し情報提供に努めています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	3	特に機会はないが、今後も設けようとは思っていません。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	4	1	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			送迎時に話をしたりすることで共通理解しています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	1	1	児童や保護者に応じて必要と感じた場合に行っております。
保護者への説明責任等	㊳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			契約時に行っています。
	㊴	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			送迎時に話をすることがあります。
	㊵	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6			会の開催などは特にありません。保護者同士の連携に関しては必要な内容のみお伝えしています。
	㊶	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			苦情やクレームに関してはその日のうちに対応できるように取り組んでいます。
	㊷	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3		3	ノートに記載してその日の活動内容はお伝えしています。予定などに関しては特にお伝えしておりません。
	㊸	個人情報に十分注意しているか	6			外部で話をしないなど、情報漏れに関しての職員間での共有は行っ
	㊹	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			話す内容について配慮は行っています。意思疎通についてはまだまだ理解不足な点もありますので、研修などの機会を設けて行こうと思います。
	㊺	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4		2	行っていません。現時点では予定もありません。
非常時	㊻	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			保護者には周知されていないので、機会を設けてお知らせできればと思います。
	㊼	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			2月、6月、10月と3回マニュアルに従って行っています。
	㊽	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			毎回会議の時にしています。

寺の対応	④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6		身体拘束の許可を得た児童はいません
	④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6		児童のアレルギーに関しての更新、共有を行っています。
	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6		事例集は作成していないが、児童のカンファレンスなどで情報共有している。

保護者向けアンケートをふまえての改善点・意見など

- ・アンケートの内容を理解できていない部分が多く見られた。施設の運営など細かな点でまだまだ多くの説明が必要と思われる。
- ・保護者向けアンケートで、「評価表が公開されていない」との内容があり
- ・写真を渡すなどのブログに変わる情報発信を行っているが、不定期なため児童に寄って差があったりする。対応できる方法を模索中。
- ・玄関の階段は職員からも保護者からも指摘が上がっているが、現時点で必要かと問われると疑問に思う社員も多かった。
- ・障害のない児童との関わりが現状でほとんどないが、必要と思う保護者も多くはなかった。コロナ過のなかで接触する機会が失われているが、今後は地域に根差した施設運営を心がけたい。
- ・連絡ミスなどがあるので、無くすことができるような管理方法を考えて行く。
- ・保護者に施設に保管されているマニュアルなどが説明されていない。契約時などに説明されるべきとは思いますが、契約時にマニュアルがなかったので説明されていないケースが多い。